

記者発表資料

平成24年11月15日
国土交通省九州地方整備局
筑後川ダム統合管理事務所

松原ダム「クレストゲート」からの放流を実施します！

- ・松原ダムの非常用洪水吐（クレストゲート）からの点検放流を実施します。
- ・洪水時はダム下部に設置した常用洪水吐（コンジットゲート）による洪水調節を実施していますが、計画規模を超える洪水となった場合には、ダム堤頂部に設置したクレストゲートからも合わせて放流を実施することがあります。
- ・松原ダム完成以降の約40年間で、洪水時にクレストゲートからの放流を実施したことはありませんが、今年7月はダム流域付近で九州北部豪雨が生じたことをふまえ、今回、計画規模を超える洪水を想定し、点検放流を実施するものです。

○場所：松原ダム（大分県日田市大山町西大山8492-2）

○日時：平成24年11月20日(火)9時30分～21日(水)17時00分(予定)

※九州電力（株）松原発電所が機器調査により停止する上記期間に合わせて、実施するものです。

○その他：

- ・4門のクレストゲートからの同時放流は20日12時～14時の時間帯のみとなります。最大放流量は約50 m³/sで12時30分頃を予定。
- ・他の時間はゲート2門で放流する予定です。



(問い合わせ先)
国土交通省 九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所
事務副所長 三原 大輔
0942-39-6651 (内線202)